



## 元気いっぱい五年生

### ― 連絡帳 ―

ぼく達のクラスは、元気いっぱいのクラスです。ふり返ってみるとうれしいことや楽しいことがたくさんありました。

二期期には、上海から転校生が来ました。初日はきん張したけど、二日目にはみんな積極的に話しかけて仲よくなりました。遊びも趣味もぴったり同じで、今はとても仲よしです。

また、総合の学習で、ノートについているマークについて調べました。マークが「人や環境にやさしくする」ということを表していることが分かりました。向陽小祭りでそのことを発表した後、はい油で作った石けんを売ったり募金してもらって、ユニセフに送りました。



## 鈴木和也 さん

すずき かずや / 平成3年生  
向陽小学校5年 / 小河内区

三期期は、育てた大豆やお米で、ご飯ととうふを作ります。とても楽しみです。今年もみんなでがんばります。



## 友は宝

― 仲間たち ―

ようえん会 (仙崎スポーツ愛好会)

代表 仲野修史 さん (白潟3区)

「ようえん会」は、仙崎スポーツ愛好会に所属する昭和30・31年生まれ、総勢29名プラス1で組織する会です。(ようえん? 会の名前は、何も考えずに「末と猿」からネーミングと、いとも簡単。えー加減)

それでも、汗を流した後の「友との一杯」を楽しむに、ソフトボールやバレー、卓球にと集まってくる面々。現在の仙中校舎第一号卒業生たる私達が、一昨年の仙中同窓会の引き受けをみごとにクリアーできたのも、多くの同窓生各位のご協力とともに、ようえん会員を中心とした同級生の団結力があつたからこそ、と自負しています。

今、昭和43〜45年当時の中学生の頃に思い描いていた新世紀への夢は、現実とのギャップに露と消えてゆくばかりですが、厳しい社会生活の中において、友と語り、笑い、励ましあうひとときは何にも代え難く、歳を重ねるにつれ「友」の有り難さを感じています。

友は良きもの、有り難きもの。まさに、「友は宝」です。

これからも、会員相互に励まし合いながら、互いに健康に留意しつつ、スポーツ活動に限らず、私達を育ててくださった地域へ何らかの恩返しとなる活動も加えていければと考えております。